

東北・北海道の先生のための TESOL 集中セミナー

★プロの英語教育の講師陣から、最新の英語教授法を学びませんか？★

このプログラムは、北海道・東北地方の小・中・高等学校の現職教員の方々を対象としております。2 日間を通して、英語で教える、コミュニケーション的な授業に必要な実践的なスキルを学びます。それぞれの校種向けのワークショップでは、第二言語習得における課題や、教授法をどう実際の授業で実践するかを議論し、深めます。日本語によるサポートもございますので、ご安心ください。参加者の皆さんが実際の授業で英語を使えるようになり、北日本から集まった先生方とネットワークを広げ、専門性を高められるような場を提供します。

応募資格

- ★北海道・東北地方の小学校・中学校・高校の現職英語教員の方
- ★英語での授業に参加できる一定レベルの英語力をお持ちの方
- ★英語教授法のスキルを高めたいと考えている方
- ★他の参加者とのディスカッションや共同作業に積極的に参加できる方

開催日時

2017 年 7 月 8 日(土)～7 月 9 日(日) (2 日間)

7 月 7 日(金) 懇親会(参加は任意です) 18:30～20:30

7 月 8 日(土) 9:00～18:00

7 月 9 日(日) 9:00～16:00

開催場

セミナー会場 公立大学法人 国際教養大学
〒010-1292 秋田市雄和椿川字奥椿岱
<http://web.aiu.ac.jp/access/>

宿泊先 ホテル秋田御所野
TEL 018-853-8660 秋田県秋田市御所野堤台 1 丁目 3-1
<http://www.akita-goshono.com/>

受講料

- アメリカ大使館・在札幌米国総領事館が全額負担
*セミナー期間中、宿泊が必要な参加者の宿泊費も負担します。
*交通費、食費は実費となります。

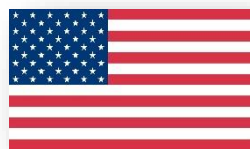
募集人数

- 35 名/ 厳正な選考の上、参加者を決定いたします。
選考された方には、6 月 12 日までにご本人に通知いたします。
*プログラム修了者には、国際教養大学専門職大学院より修了証が授与されます。

応募方法

以下のフォームからお申し込みください▼

<https://goo.gl/forms/t3GnxvdFyhZkPxMc2>





Dr. Chris Hale



Dr. Tomohisa Machida

国際教養大学が行う、2日間集中TESOLセミナー

国際教養大学と在札幌米国総領事館のコラボレーションによりお届けするこの研修に、ぜひ参加をしていただきたくご案内いたします。長年日本全国で教員研修を開催する中で、我々は小学校や中・高等学校の先生方に共通のニーズを理解するに至りました。さらに、指導力向上研修が先生方のモチベーションや教室での実践に与える変化を目にしてきました。教員研修の専門家から学べるだけでなく、北日本の先生方からも学ぶことができる週末を共に過ごしませんか。他の先生方とアイデアを共有し、助言をしあい、ずっと続く人間関係を築きましょう。インタラクティブで、有益で、かつ刺激をもらえる場となるはずです。美しい木々に囲まれたAIUのキャンパスで皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

2日間の英語教授法セミナー

懇親会

懇親会(18:30~20:30) 場所:ホテル御所野

7月7日(金) *参加者の皆様の宿泊先となっております。

Day 1

オリエンテーション(9:00~10:00)

在札幌米国総領事館からの挨拶、参加者の親睦を深めるためのアクティビティをはじめ、セミナー講師陣の紹介、米国国務省が提供する英語教員対象研修プログラムや留学プログラムの説明、セミナーのスケジュールやパンフレットの紹介を行います。

7月8日(土)

受付開始 8:30

午前の講座(10:00~12:00)

自信と資質を高める:コミュニケーション・ランゲージ・ティーチングの原理 / 講師:クリス カール ヘイル

コミュニケーション・ランゲージ・ティーチング(CLT)の背景や教育原理を教授します。実際のコミュニケーションを通して学習者が意味の理解に重点を置きながら取り組むことのできる、教室での活動づくりや活動の進め方について具体的なアクティビティを紹介しながら、理解を深めていきます。

午後の講座(13:00~18:00)

自信と資質を高める:英語で教える英語の授業 / 講師:町田 智久

新学習指導要領が英語で英語の授業を行うことを求めていることから、多くの先生方が不安を感じています。教室で使用する英語のモデル、教師と生徒の英語の使用量を増やす効果的な方法について学ぶことで、自信をもって英語で授業ができるようになることを目指します。

ALTとの効果的な授業の進め方 / 講師:大森 愛

教室での生徒の英語学習を効果的に促進するには、日本人教師とALTの協力が必要です。教室における効果的なALTとのやりとりや、ALTをうまく活用した授業づくりについて考察していきます。

模擬授業オリエンテーション

このオリエンテーションでは、2日目の模擬授業についての説明をし、授業を行うペア(校種別に編成)を発表します。

Day 2

午前の講座(9:00~11:00)

アクティブラーニング:コミュニケーション活動を中心とした意欲を高める授業 / 講師:クリス カール ヘイル

(対象:中学校・高校教員)

「アクティブラーニング」という言葉が話題になっていますが、これは学習プロセスに参加することで学習者は興味関心や意欲を高めることができるという考え方です。アクティブラーニングの本質を学びながら、学習者が積極的にかつ自立した学習をしていけるよう、教師ができる効果的なサポートを学びます。

児童への英語教授 / 講師:町田 智久(対象:小学校教員)

児童に英語を教えるには、特別なティーチングスキルが必要です。活動は楽しいものでありながら、学習者の認知的・言語的発達にふさわしいものでなければなりません。年齢と言語習得の研究についてふれながら、学習者の年齢に適した実践的な指導法を学びます。新小学校学習指導要領に記載されている英語学習の目的も達成し、かつ楽しい授業を考えます。

模擬授業準備(11:00~11:30)

模擬授業(12:30~15:30)(対象:全員)

校種別に分かれ、それぞれ独自で考えたレッスンを行い、講師や他の参加者からフィードバックやアドバイスをもらいます。CLTの授業の質を上げ、英語で授業をする自信を養っていきます。

セミナーのまとめ(15:30~16:00)

参加者全員でプログラムに参加した感想や意見を共有します。

お問い合わせ ※本セミナーに関するお問い合わせは、下記までご連絡ください

国際教養大学専門職大学院 グローバル・コミュニケーション実践研究科 英語教育実践領域
クリス カール ヘイル (Chris Carl Hale) ☎018-886-5809 FAX: 018-886-5910 ✉ettp@gl.aiu.ac.jp

